

令和3年1月21日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学 大学院医学研究科

精神・認知・行動医学分野

教授 明智 龍男 (電話：052-853-8271)

名古屋市立大学 医学・病院管理部教育研究課

課長 井上 誠 (電話：052-853-8076)

**名古屋市立大学よりオンラインにて
「慢性疼痛患者の生きる力を支える人材育成特別講演会」を開催します**

名古屋市立大学病院では、慢性疼痛診療に関心のあるすべての医療人、医療系学生に向けて、「より良い慢性疼痛治療を一人でも多くの患者さんに届けるために」をテーマとして下記のとおり特別講演会を開催いたします。

つきましては、本講演会を広く知っていただくためにご案内申し上げるとともに、あわせて是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 日 時** 令和3年2月11日(木・祝) 13時30分～16時30分
- 開催方法** 名古屋市立大学より ZOOM による配信
- 対 象** 医師、看護師、理学療法士、薬剤師、臨床心理士など慢性疼痛診療に関心のあるすべての医療人、医療系学生。
- 内 容**
 - 【第1部】13:30～15:00**
 - 開会の挨拶 名古屋市立大学 学長 郡 健二郎
 - 文部科学省ご挨拶 文部科学省 高等教育局医学教育課 課長 丸山 浩 氏
 - 講演「痛みの診療最前線」
 - ◇ プログラムの紹介 精神・認知・行動医学分野 教授 明智 龍男
 - ◇ 精神科医と臨床心理士の役割
 - いたみセンター 副センター長 近藤 真前
 - ◇ アクセプタンス&コミットメント・セラピーの実践
 - いたみセンター 臨床心理士 酒井 美枝
 - ◇ 地域医療連携といたみセンターの役割
 - いたみセンター センター長 杉浦 健之
 - ◇ ニューロモジュレーション治療の可能性
 - リハビリテーション医学分野 教授 植木 美乃
 - 【第2部】15:15～16:30**
 - 特別講演「慢性疼痛の課題克服に向けて」
 - 愛知医科大学 学際的痛みセンター 教授 牛田 享宏 氏
 - 閉会の挨拶 名古屋市 健康福祉局 保健所長 浅井 清文
 - 【総合司会】** 麻酔科学・集中治療医学分野 教授 祖父江 和哉

5 費用・定員・申込方法

参加費無料、定員 100 名（先着順）、ZOOM によるオンライン開催

申込は、**名古屋市立大学 慢性疼痛患者の生きる力を支える人材育成サイト内のお知らせページ、申込フォーム**よりお申込みいただけます。

<http://ncu-itami.com/news.html>

6 その他

取材をご希望の際は、事前に病院広報担当（長谷川・高橋 電話 052-858-7113）までご連絡をお願いします。



文部科学省
「大学改革推進事業課題解決型高度医療人材養成プログラム」
厚生労働省
「令和2年度慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業」



オンライン開催

『慢性疼痛患者の 生きる力を支える人材育成』 特別講演会



～より良い慢性疼痛治療を一人でも多くの患者さんに届けるために～

2021年



対象者：医療従事者 先着100名様

2月11日 木・祝 13:30～16:30 参加費無料

第1部

13:30
～15:00

- ◆ 開会の挨拶 名古屋市立大学 学長 郡 健二郎
- ◆ 文部科学省ご挨拶 文部科学省 高等教育局医学教育課 課長 丸山 浩 氏
- ◆ プログラムの紹介 精神・認知・行動医学分野 教授 明智 龍男
- ◆ 精神科医と臨床心理士の役割 いたみセンター 副センター長 近藤 真前
- ◆ アクセプトランス&コミットメント・セラピーの実践 いたみセンター 臨床心理士 酒井 美枝
- ◆ 地域医療連携といたみセンターの役割 いたみセンター センター長 杉浦 健之
- ◆ ニューロモジュレーション治療の可能性 リハビリテーション医学分野 教授 植木 美乃

第2部

15:15
～16:30

- ◆ 特別講演
「慢性疼痛の課題克服に向けて」
講師：愛知医科大学 学際的痛みセンター
教授 牛田 享宏 氏
- ◆ 閉会の挨拶 名古屋市 保健所長 浅井 清文
【総合司会】 麻酔科学・集中治療医学分野 教授 祖父江 和哉



主催：名古屋市立大学 後援：名古屋市

お申込みお問い合わせ 名古屋市立大学 教育研究課 学術研究推進係

TEL 052-853-8077

MAIL manseit@sec.nagoya-cu.ac.jp

※お申し込み方法等詳細は、Webでご確認ください。(<http://ncu-itami.com/>)